

CDPフォレスト(木材)において、持続可能な森林経営が認められ、 最高評価「Aスコア」を2年連続で獲得

王子ホールディングス株式会社(社長:磯野裕之)は、国際的な非営団体であるCDP※より、フォレスト(木材)分野の透明性とパフォーマンスにおけるリーダーシップが認められ、2023年度最高評価である「Aリスト企業」に、2年連続で選定されました。



※ CDP 質問書は TCFD に完全に整合しており、CDP は世界最大の環境データベースを有しています。CDP のスコアは、持続可能でレジリエントなネットゼロ経済に向けた投資や購買の意思決定に広く活用されています。2023年には、136兆米ドル以上の資産を持つ740社以上の署名金融機関が、CDPのプラットフォームを通じて環境への影響、リスク、機会に関するデータの開示を要請し、過去最多の約23,000社の企業がこれに応じました。

王子ホールディングス株式会社 代表取締役社長・グループCEO 磯野 裕之

「CDPフォレストAスコアを2年連続で獲得したことは大変な喜びであり、誇りに思います。これもひとえに、森を育て、森を活かすことを掲げた当社の存在意義を実践する全従業員、ならびにステークホルダーの皆様のおかげであり、感謝申し上げます。当社は広大な森林を保有しその資源を活用している会社として、Nature-based Solutions(自然を基盤とした解決策)を体現し、ネイチャーポジティブ(自然再興)、カーボンニュートラルの実現に向け、取り組んでいきます。」

CDP CEO/シェリー・マデーラ

「環境情報の透明性の向上に一步を踏み出し、それを加速させ、2023年のAリストに選定された企業の皆様、おめでとうございます。素晴らしいことに、2023年の回答企業数は24%増加しました。企業は情報開示の土台を築くことによるのみ、ネットゼロでネイチャーポジティブな未来の実現のために真剣に取り組んでいることを示すことができるのです。Aリストに選定されることはスコア以上の価値があります。それは、企業が環境への影響を総合的に把握していること、移行計画のベースラインを示していること、そして極めて重要なこととして、企業がその野心を実現することができるような、高品質で完全なデータを有していることを示しているのです。「行動の10年」が進展し、CDPが環境リーダーシップの水準を高め続ける中、Aリスト企業の活動に決して終わりはありません。私たちは、すべての企業が自らのコミットメントを、より有意義で効果的なアクションに移していくことを期待しています。」

CDP2023のAリスト企業のリストは、以下のリンクからアクセスできます。

<https://www.cdp.net/en/companies/companies-scores>

本件に関する問い合わせ先

王子グリーンリソース株式会社 企画管理部

TEL:03-3563-7013

王子ホールディングス株式会社 コーポレートガバナンス本部 広報 IR 部

TEL:03-3563-4523 E-mail: oji-holdings@oji-gr.com